

稲中だより

5月1日は、稲付中学校の開校記念日です。そこで、今日の全校朝礼では、開校記念日について少し話しをしていきます。

前回の朝礼でも触れましたが、今年稲付中学校は、開校して70年目の節目を迎えました。70年前と言

うのは、1947年（昭和22）です。この年の5月5日に、稲付中学校の開校式が行われたそうです。しかし、国民の祝日等の関係で、今は、5月1日を開校記念日としています。

1947年といえば、太平洋戦争が終わって2年後です。

この年には、わが国の最高法規である日本国憲法が施行されました。日本国憲法では、「等しく教育を受ける権利」を定めています。

今、君たちが受けている新制中学校の制度は、昭和22年4月1日から実施され、教育の機会均等の理念に基



全校朝礼 校長講話より
5月1日・開校記念日

づき、男女共学、教育の民主化という名の下に、義務教育9年制の新制中学校が全国で一斉に始まりました。稲付中の歴史は、まさに新しい日本の歩み、そして、戦後教育の歩みと共にあるわけです。

それでは、私たちの稲付中には、どのような歴史があるのでしょうか。

先ほども伝えましたが、昭和22年5月5日、現在の稲付小学校の9教室を借りて、稲付中学校1年生8学級での開校式・入学式が行われたそうです。

昭和33年7月、昨年まで使

平成29年6月1日

6月号

〒115-0056

北区西が丘1-12-14

北区立稲付中学校

校長：高田勝喜

03(3900)2331

用していた校舎、現在は取り壊し、新校舎が建設されている場所に鉄筋3階建の校舎が落成しました。

その後、何度か増築の工事が行われましたが、半年前まで2・3年生が使用していた旧校舎は、50年以上もの間、多くの生徒の学び舎として使われてきたことになりました。それほど長い歴史を、この稲付中学校は歩んできたのです。

そして、昨年9月この校舎に移転し、平成31年4月、つまり、2年後には、新校舎の落成が予定されています。

開校記念日を機に、70年間という稲付中の「歩んできた歴史」を振り返り、多くの先輩たちの功績に敬意を払い、そうした先輩たちの功績があるからこそ、今日の稲付中学校が地域の方たちから信頼され、愛され、温かく見守られていることを心にとめておいてください。

同時に、これからの稲付

中学校の歴史は、私たちが切り開いていくことになりました。これからの稲付中の歴史は、君たち一人一人の取り組みで作られていくという自覚を持つてもらいたいと思います。

昨日より今日、今日より明日の稲付中がさらに輝いていくために、現状に満足せず少しでも前進できるよう、学校生活を送ってください。

今日の開校記念日を迎えるに当たり、創立70年・開校70年という節目の年・歴史の通過点に、この稲付中学校に在籍し、学ぶことの意義を改めて考える日にしてほしいと思います。

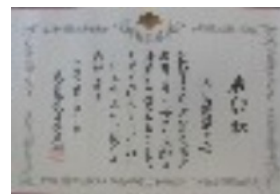
そして、自分達のために、さらに、これから稲付中で学ぶ後輩のためにも、良き校風を受け継ぎ、新たな伝統を築き、輝きのある学校となることを願っています。（5月1日に行われた全校朝礼での講話より）

オリ・パラアワード校

東京都教育委員会指定

4月24日、「ティアラ江東」を会場にオリリンピック・パラリンピック教育についての説明会が開催されました。会の冒頭で「オリリンピック・

パラリンピック教育アワード校」の顕彰式が行われました。



平成28年度「オリ・パラ教育重点校」としての取り組みを評価され、東京都教育委員会より表彰状をいただきました。（写真・右）

5月の全校朝礼では、以下の表彰を行いました。

【バドミントン部 北区春季大会】

男子ダブルスの部（敬称略）

第3位：有山 泰平（3年）

兼松 造大（2年）組

おめでとうございます。夏季大会に向けて、さらに技術・体力の向上を目指してください。



お知らせ

運動会

平成29年度
運動会スローガン

力戦奮闘 ～ 汗と苦勞のその未来へ～

日時：6月3日（土）9時開会

場所：稲付中学校校庭 雨天時：6月6日（火）に延期

9時より吹奏楽部の演奏による入場行進で開会となります。お見逃しのないようご来場ください。

今年の運動会は、2年生全員による集団行動・3年生全員による空手演武が披露されます。毎年進化していく稲付中の運動会にご期待ください。多数の保護者・地域の皆様にご参観していただきたくご案内申し上げます。

5月2日の放課後、離任式が行われました。

離任式は、昨年度末をもってご退職・他校に異動された先生方をお迎えし、お別れの言葉をいただく式です。



長い間、お世話になりました。

をくださいました。

式の中で感謝の言葉を述べたのは代表生徒の田口くんですが、全校生徒の感謝の気持ち伝わったことと思います。花束の贈呈は小林くんでした。2名の代表生徒は、野球部でお世話になりました。また、1年生も上級生と一緒に、式歌や校歌斉唱で離任式に花を添えてくれました。

校歌斉唱では、指揮者の安達くんの「水野先生と校歌

と一緒に歌うのは最後になります。しっかりと歌いましう。」という声かけに全校生徒が答える素晴らしい歌声でした。

全校合唱の「そのままの君で」も昨日の練習より、今日の本番の歌声のほうが、とても良かったです。音楽の先生がいつも言われているように、本番1回をいつでも全力で歌えるといいですね。

離任された先生に、みんなの前向きな姿勢が伝わったと思います。

水野先生方からは、現在勤務されている学校の様子や久しぶりに再会した喜びなどお話をいただきました。

水野先生、本日は、どうもありがとうございました。

スクールコンサート 「狂言教室」

5月16日5・6時間目にスクールコンサート「狂言教室」を開催しました。

「スクールコンサート」は、生徒に文化芸術を鑑賞・体験させることを趣旨に行われ、稲付中では5年前から実施しています。過去には、『雅楽』や『ガムラン』、



昨年、は、『バグパイプ』と日本や世界の伝統芸能を学んできました。

今年、「スクールコンサート」にお越しいただいたのは、大蔵流善竹(ぜんちく)狂言会の皆さんです。

善竹家のお一人富太郎さんが、進行役も兼ねて演じてくださいました。

演目は、『柿山伏(かきやまぶし)』と『附子(ぶす)』です。

あまり馴染みのない狂言ですが、善竹富太郎さんのユーモアに富んだわかりやすい解説と本物の演技に、生徒はあつという間に狂言の世界に引き込まれていました。

言が扱われています。写真は、2つ目の演目「附子」の様子です。主人・太郎冠者・次郎冠者の3人のやり取りを生徒たちは、真剣に、しかし、おもしろい場面では、大笑いしていました。

はじめは聞き取りにくいと思っていた言葉も、自然と聞き取れるようになっていくようでした。

ユネスコの無形文化遺産に登録されている日本の伝統芸能「狂言」を身近に感じ、その楽しさを十分に学べたのではないでしょう。

うか。

最後は、代表生徒だけでなく、全校生徒へも富太郎さん自ら演技指導をしてくださいました。

会場はとても盛り上がり、全員の「大笑い(演技)」で幕を閉じました。

75分間の「狂言教室」でしたが、あつという間に時間が過ぎてしまいました。

4月29日、赤羽岩淵中学校を会場に北区特別支援学級小中合同運動会が開催されました。

北区小・中特別支援学級合同運動会

全力を尽くす

特別支援学級学校・中学校の稲付中からも5名が参加しました。

開会式では、代表して「歓迎しました。」



が設置されている小児童・生徒が集まり、組の皆さんが参加しました。

池田さんが在校生をのこしば(おこしば)を行いました。

長距離走は1年生から3年生まで全員が参加し、女子800m・男子1000mを最後まで全力を尽くし走り切りました。男子の部では、佐々木くんが見事4位に入賞し、表彰されました。おめでとうございます。

その他の種目では、『選抜リレー』『大玉ころがし』『花笠音頭』などが行われ、白組・紅組に分かれて競技が進められました。今年は、残念ですが白組が優勝となりました。

勝敗の結果よりも、すがすがしい青空の下、最後まで全力を尽くし、みんなで良い汗をかけたことが何よりと感じます。応援に駆けつけてくれた卒業生の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。

興財団の皆様、本日は貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。

また、お忙しい中をご来校いただいた保護者の皆様にも、感謝申し上げます。



文化振 たい 協力 たい 竹 狂言 じめ 善

OD BAMBOO)にあまり笑い声がありませんでした。富太郎さんは、善竹富太郎さんなのです。

善 = GOOD 竹 = BAMBOO